

令和7年11月9日(日)～15日(土)

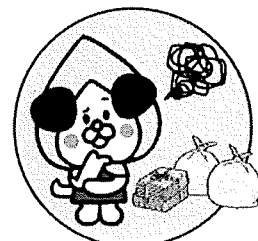
秋の火災予防運動



家庭・地域の防火

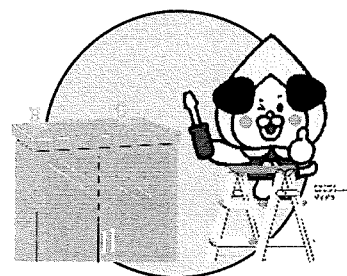
住宅防火対策

- ◎ 寝室、台所、寝室のある階の階段への住宅用火災警報器の設置及び点検の促進
- ◎ 設置から約10年経過した住宅用火災警報器の交換の促進
- ◎ 住宅用消火器の設置促進、防災品の使用の普及啓発等
- ◎ たばこによる火災の防止
- ◎ 暖房器具、コンロなど火気使用器具の適切な取扱い
- ◎ 安全装置付きの火気使用器具の普及促進
- ◎ 電気機器の適切な使用及び電気配線等の適切な維持管理



地震火災対策

- ◎ 家具等の転倒防止対策（寝室を優先）
- ◎ 感震ブレーカーの設置
- ◎ 地震直後の避難行動等の確認



地域ぐるみの防火・防災対策

- ◎ 高齢者等要配慮者に重点を置いた死者発生防止対策の推進
- ◎ 放火されない環境づくり及び巡回・広報
- ◎ 地震、台風等の自然災害時における出火防止対策と自助力（災害時に生き延びる力）向上に向けた取組み



名古屋市消防局

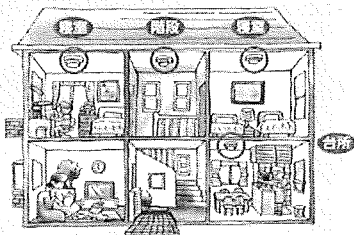
からのお知らせです！

住宅用火災警報器を設置・点検・交換しましょう

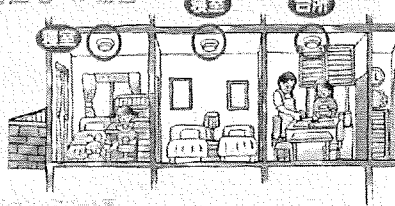
設置場所

住宅用火災警報器は全ての住宅に設置が義務化されています

戸建住宅の場合



共同住宅の場合



【台所】 【すべての寝室】 【寝室のある階の階段】

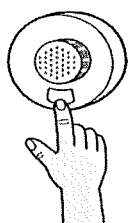
令和6年中
住宅用火災警報器の設置
によって、被害を軽減で
きた事例が

26件ありました。



点検方法

ボタンを押す



ひもを引く

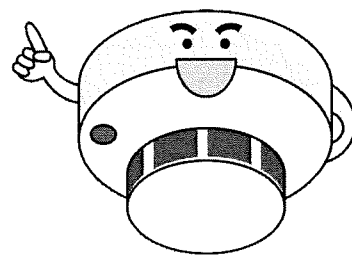


正常を知らせる音声や
警報音が鳴ればOK

音が鳴らない場合は
電池切れか
本体が故障している
可能性があります

交換の目安

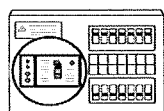
古くなると、部品の劣化や電池切れなど
で火災を感知しなくなることがあります
10年を目安に交換しましょう



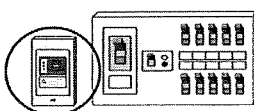
感震ブレーカーを設置しましょう

地震の大きな揺れを感知して電気を自動で遮断する器具で、地震の揺れに伴う電気機器からの出火や、電気が復旧したときに発生する通電火災を抑制する効果があります。

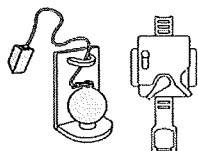
感震ブレーカーの設置を
支援しています！



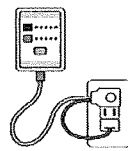
分電盤タイプ（内蔵型）



分電盤タイプ（後付型）



簡易タイプ
（おもり玉・ハネ・電池式）



簡易タイプ
（コンセント式）

詳しくは市公式
ウェブサイトを
ご覧ください。



住宅火災を防ぐために対策をしましょう！

熱田消防署予防課

TEL:052-671-0119